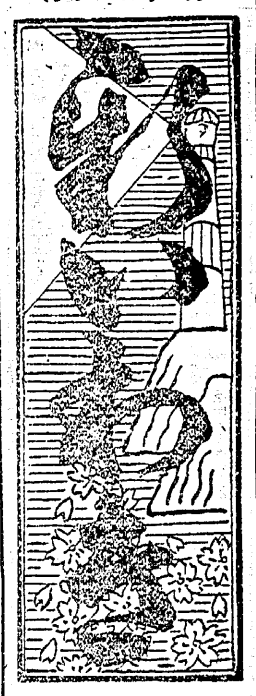
六月二十日　夕刊



日但日曜祭日及日休刊　一ヶ月二十五錢　郵税十五錢一部二錢
廣告料一行四十錢　均所指定
發行所　福島縣平町大町二三　新いわき新聞社
發行兼編輯印刷人　半谷政喜

洞と小山の部落民
堰をはさんで水爭ひ
いきり立つ六十余名を諭して
昨十九日無事に解決す

石城郡渡邊村の字洞と同郡泉村字小山の兩部落は釜戸川流域の灌漑地で各二十町歩餘づゝの水田を有してゐるが日頃の水不足に爭ひの末下流小山部落は組合組織による大型揚水ポンプの設備により水利權の許可あるを楯に上流洞部落の揚水堰を夜陰に乘じて破壞しそのため同部落では植付不能なばかりでなく早苗も枯死する苦境に陷り數日來紛爭を續けその筋に事情を訴へたが近く降雨があれば問題であるまいと取合はないので去る十八日洞部落が高木區長外九名の代表者を以て平土木監督所に善後處置方を陳情し小林所長は昨十九日現地に出張永山渡邊村長、上遠野泉村長及び駐在巡査の立會を請ひ互にいきり立つ兩灌漑關係民六十餘名の中から代表を擧げて水利權もさる事ながら舊慣による漑漑をも無視すべきでなく水不足の場合は互に讓歩すべきであらうと圓滿に解決し向後堰の破壞は絶對にせざることを確約して無事となつた

郡内春繭市況
大量出荷に湧立つ
四倉市場第五日目
依然確實に四圓台持續く

郡下春繭の出廻りは愈愈盛期に入り四倉市場の昨十九日は物凄い程の活氣を呈した

▲白繭三千三百貫　最高四圓十錢　最低三圓二十錢　馴三圓八十錢　掛目二十九

相場は豫期に反して關場初日の御祝儀相場まで跳ね上つた

▲黄繭は二百貫　最高三圓六十錢　最低三圓二十錢　馴三圓四十錢　掛目二十八

植田市場　植田市場第二日目取引は二百五十貫　最高三圓八十錢　最低三圓五十錢　馴三圓七十錢　掛目二十八で遂に高値四圓台を割つたが此れは良質繭の出荷がなかつた關係からである

勿來市場　勿來市場の第二日目取引は出荷三百八十貫▲白繭二百貫　最高三圓八十六錢　最低三圓三十錢　馴三圓六十八錢　掛目二十八▲黄繭百八十貫　最高三圓八十五錢　最低三圓二十錢　馴三圓六十七錢　掛目二十七

三市場の今後の動き
四圓台續くか

十九日の郡下春繭市況は勿來植田兩市場とも四圓台を割つて郡南一帶に不安の氣を漂はせたが四倉市場は四圓台を確實に持續、御祝儀相場同樣の高値を現出してゐたものを見れば植田、勿來兩市場の四圓台割れも案じる程の事はないものとやゝ安堵の形で今後の動きを注目してゐるが今二十日の相場が依然四圓台割れを現出すれば前途憂慮される

群藻く餌付は不良
漁戰線に異狀あり
十一日間の航海に一尾も得ず
本月下旬に好漁が來るか

石城各濱が鰹漁の不振で例年にない寂しさを呈してゐることは既報の如く六月中旬を越えても依然薄漁のため悲觀されてゐる昨十九日夕歸港した四倉町當業船の如き十一日間の航海に魚群はゐるが餌付不良で一尾も漁れず五百余圓の出漁費が全然無駄に終つたとこぼしてゐるが本年は鰹は廻游も非常な遲れで小笠原附近の島廻りから未だ本格的な北進に移らず本縣沖の水温は例年に比して低い上に目下の漁場が天然飼料が豐富なことなど魚群の移動に好條件が乏しいので本月下旬に於て漸く好漁を見られ樣かと豫想されてゐるが期待する同漁期にも思ふ樣でなければ當業者には非常な狂ひであらうと云はれてゐる

約一年間の爭ひ
漸く圓滿に解決
江名町水道布設工事に於ける
町と地主との訴訟沙汰

石城郡江名町が豫ねて計畫の上水道布設工事を昨年度初め着工に當り關係地主廿數名に亘る所用土地の買收交渉の結果廿餘名の承諾を得たが大字中の作園田善之助、吉田源太郎大字永崎佐藤忠熊三名が何れも田畑山林六反歩位づゝの潰れ地に對して町が時價より割高に査定する水田（上一反歩五百圓同下田三百五十圓を各一反歩二百圓程度の高價でなければ承諾されずと唱ひられ工事進捗上支障あるため不承諾のまゝ施工したところ地主側では所有權侵害を其筋に訴へ町では之れに對して昨年十月町會の決議により收用法によるべく縣に申請する爭ひの間に有力者の仲裁數次に及んだが爾來約一年解決を見るに至らず最後の調停者として小林平監督所長が努力中であつたが折衝四回目の昨十九日前記園田、佐藤兩氏の承諾調印を得る所となり殘る吉田氏は換地希望があるので町が適地を買收し其の承諾を得られるまでに進み長い間の紛爭解決に曙光を見られたが換地には既に作付があるので今秋になる模樣である

講座
說

ヴエールは一般に云はれるベールに同じく帳（とばり）のことだ、此の意味から君の肚裡に潜んでゐる野心のヴエールを除けとか又は領土的野望のヴエールを脱げなどと利語される

暖い親心から
徵兵檢査二度受ける
父と母が別々に入籍して
一人の愛兒に二つの戸籍

戸籍の誤りから一人の男が徵兵檢査を二度受けた話……話の主は當時茨城縣鹿島町字宮仲下駄商小田倉龜次郎方雇人本郡夏井村大字荒田目行商人山崎金之助長男一郎（三）君は前記鹿島町に寄留し去十七日執行された徵兵檢査を受けたが今度は實母の出生地である草野村内田はな（四）の私生兒内田一郎（三）の變つた名義で徵兵檢査の通知が舞ひ込んで來たので十八日更らに問地で二度目の檢査を受けたが不合格と決定した。一人の男が二度の徵兵檢査を受けるも不思議なら戸籍が二つあるのも不思議…そこで一郎君が實家へ戻つて此の原因を調べて見ると次の樣な事實が判明した

話は二十年前の大正四年に遡るその頃行商中の父がフトした事から戀仲に陷つた母はなさんとの間に一郎君を儲けたが當時家庭の事情からはなさんを正式な妻として入籍する事が出來なかつたので愛兒を自分の長男として入籍して置いたが實母のはなさんは可愛い一郎君を無籍者にしてはとの親心ろから耻しさを忍んで自分の私生兒として草野村役場に届け出た結果子を思ふ暖い親心からの誤りと判明した

拾遺歌中題詞の『さはとのみゆ』は
現今の湯本（原名三箱）町に懸く
（飯坂溫泉元湯の鯖湖に强引、建碑せるは無稽、不當の極み）

〔70〕　鮫川刺史

古代民族は、彼等の開發鄕土に對して、神を齋き祭るに際たり、殊更に神異を愚み尙ぶ習俗があつた。乃ち彼等は天然の奇怪な巖石、樹木、河海、湯泉乃至は雷、火、偶像古器物等を目して禮拜したではないか。蓋し三箱山の方形三巨石もまた常嶽の神靈に擬せられ、將又荒川より溫泉が出でるに於いて、嚮ては其の御尊体にも擬せられて、鄕土の尊敬を集中した結果の湯ノ神でなからうか。是れ式内溫泉神の抑々の創始發祥でなからうか。

現代の地質學者が嘗つて、當湯の泉源をして、三箱山の内コウにあると想定したのは如何にも以上の想像を裏書して彷彿たらしむるでないか。されば斯の山、斯の湯、斯の村、斯の川等サハコてふ地名起原が皆共通で、或は三箱石の神異的附會、並に陸奥往來の行旅者が之を標望した馴語から發成した感が起きるではないか。果してさうなれば、第一考よりも第二考の方が有力視され、從つて「彼の佐波古溫泉誌」に云ふのは、地誌學上から見ると當たらぬ狹義の一解に過ぎぬ。猶ほ第二考の補足と溫泉祠の原祀地に就いては、次節で追論するから繼看、合考されたい。

濱木炭の製炭講習
長塚の羽鳥山林で

濱三郡木炭同業組合では製炭技術向上の爲め來る二十三日から二十五日に至る三日間双葉郡長塚村大字羽鳥の現に於て講習會を開催し組合部内希望の外部會からの入會三名を合せて約三十名の講習生に左記諸講師の指導ある筈だが尙ほ同講習終了後九月末日までの三ヶ月間引續いて製炭經濟調査を行ひ樹種樹令による收炭率、炭窯の大さと炭化時間比較、炭窯の大さと出炭量、原料木一石當りの製炭費等詳細なる調査をなすと

講師午前九時ー午後三時まで本縣度量衡大澤技師　二十四日午前九時ー同十一時半まで浪江營林署長　午後一時ー三時まで富岡營林署長　二十五日午後三時まで早川組合長

架け換える鎌田橋調査

昨日内務技師が平町から夏井川を越えて神谷村に移る鎌田地内國道の換線は屢報の如く既に鎌田山の堀鑿に着手したが明十一年度に架け換へられる鎌田橋に對し昨十九日加藤内務技師出張木村本縣道路技師と共に視察調査をなした

四男四郎儀病氣の處藥石無効十八日午前七時死亡致候間謹告仕候

追て葬儀は來る二十一日午後二時自宅出棺照岸寺に於て佛式に依り相營み可申候

昭和十年六月十九日

平町新川町

諸橋國松

外親戚一同

農業方面

陸稻特殊栽培法（8）

農試本場　天野克元

播種の量は一坪當り二合とし一晝夜浸漬したる後鉛丹を塗抹してから播種して細土をふるひかける、播種期は餘り早い場合には發芽の悪いものであるから四月下旬乃至五月上旬が適當である、苗床期間中は適宜潅水をはかる、播種後四十日内外を經て前作物を收穫したる後直ちに移植の準備をするのであるが肥料は全部基肥とし稍深く覆土してから降雨の來るのを待たねばならない、降雨によつて土壤中の水温が十分になつたところで移植するのである、乾燥した畑地に移植すると根の活着が悪い、移植期は六月中下旬が適當である、あまり後るゝのはよくない、播種期並に移植期に關する成績は次の通りである、

（凱旋糯一號、昭和七、八年平均）

早植（六月下旬）草丈	出穂期	成熟期	反當玄米容量	
四月一吾播	三尺九四二	八月一日	一石八九七	
同三	三、八二	八、一八	一、九〇四	
同二九	三、七九九	八、一九	一、八五六	
五、六	三、六六〇	八、三〇	一、八六五	
同三	三、七二	八、三〇	一、九一七	
同一〇	三、八六六	八、三一	一、九一七	
同二七	三、七九九	八、三四	一、八四九	
（同上）播	一〇月一日	成熟期	反當玄米容量	
四、一〇	一〇、一	三石一〇五		
同三	一〇、一	三、〇八三		
同二九	一〇、二	三、四二八		
五、六	一〇、三	一、九二一		
同一三	一〇、三	二、二五五		
同一〇	一〇、四	一、九二八		
同二七	一〇、四	一、九二一		

晩植（七月上旬）草丈	出穂期	成熟期	反當玄米容量	
四、一五播	三尺五九	八、二四		
同三	三、四九一	八、二四		
同二九	三、四六二	八、二五		
五、六	三、五六八	八、二五		
同一三	三、五六三	八、二七		
同一〇	三、五六二	八、二八		
同二七	三、六〇一	八、三三		
（同上）播	一〇月一日	成熟期	反當玄米容量	
四、一五	一〇、九	一石八九七		
同三	一〇、九	一、九〇四		
同二九	一〇、九	一、八五六		
五、六	一〇、一〇	一、八五五		
同一三	一〇、一〇	一、九一七		
同一〇	一〇、一〇	一、九一七		
同二七	一〇、一〇	一、八四九		
標準（吾直播三月）	一〇、四	一、六二六		

（完）

産婦人科醫院　長　木村寅次郎
外科　醫學博士　内科　木村宗八
藥局　藥劑師　玄番彌一
平町新川町九一　入院隨意　病室完備
木村病院　電話一六四番

（磐城共濟病院）福島縣平町電六四一
内科　院長　醫學博士　石山謙郎（電話六四一番）
小兒科　部長　岩佐藤尚輔
産婦人科　副院長　醫學博士　五十嵐雄二（電話三七〇番）
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　大町久藏
皮膚泌尿器病科花柳病科　部長　醫學士　前澤山謙彦（電話二七二番）
X線療法科　醫學博士　石山謙正郎
藥局　藥劑師　吉本孝平
事務長　鈴木寶雄
（毎日午前八時より午後十時迄診療）
◉…病室完備…入院隨意…◉

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は　三二屋　平町田町

★當りが多くて評判の
パチンコは　アヅマ
平警察署前通り　アヅマ遊技場

近代趣味……
パラソル豊富陳列
ツルヤ　電一四〇

洋服は高島屋　平町二丁目　電話三八六
注文並に既製品
夏物▽入荷▽澤山△
高島屋洋服店

石炭　コークス　豆炭
平町郵便局通り　水野石炭店　電話二九九番

スペインG•H•N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1•10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

貸手車　半谷
平町大町若松醫院隣

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します
平町南町　平看護婦會　會長　清野キヨ　電三〇七
經濟的な御便宜ご用命をお願致升
御手不足の御家庭輕い御病人の付添妊婦産婦の御家庭

◇一般印刷物も御引受致します◇
新いわき新聞社

診療科目
一、齒科一般　保存科、補綴科、總齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントケン科
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番

好評噴々　たる各種優秀藥
大衆酵母劑　カクレー（三十三日分）定價一圓十錢
強力驅毒劑　スピロイン（定價三圓五圓十圓）
平町五丁目角　特約販賣店　山野邊藥局

入院應需　明雲堂眼科醫院　平驛前　電六六九番
◉自炊の便あり◉